

ひけつ1 ルールを守ろう

(2) 肖像権を守って発信しよう

●テーマの背景、解説

子どもたちは、友だち同士で写真をとって、SNS から気楽に情報発信しています。友だちの了解をとらずに、公開してしまうケースも多々あります。

このエピソードでは、好きなアイドルの写真をライブ会場で撮影して、SNS に公開してしまったケースをとりあげています。ライブ会場では「撮影禁止、録音禁止」なので、主人公のショウくんは写真を撮影しませんが、会場から離れたところで、アイドルを見かけてつい写真をとってしまいました。

そうしたエピソードから、人はだれでも写真を撮られないこと、写真や映像を無断で公開されないことを主張できる権利を持っていることを理解させます。そして、他人の写真をとるときは、必ず相手の了解を得るように指導します。

●事例等の紹介

肖像権について考えよう（日本音楽事業者協会）

肖像権に関する代表的判例

<http://www.jame.or.jp/shozoken/hanrei.html>

著作権の広場

Q&A コーナー

<http://cozylaw.com/copy/qa-j.html>

●行動目標、学習目標

行動目標	・肖像権を守って、情報発信することができるようになる。 (他の人の写真や動画をのせて、ネットから発信するきは、相手の了解を得る。)
学習目標	・肖像権とはどのような権利なのかを知る。

●指導案

所要時間	学習活動	ファシリテーションの観点からの指導上の注意点	ネットリテラシーの観点からの指導上の注意点
導入① 3分	・アニメコンテンツのイントロムービーを見る。	・講師が自己紹介する。 ・イントロムービーを見せ、登場人物を紹介し、親近感を持たせる。 ・参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。	
導入② 12分	・自己紹介用のワークシートに記入する。 ・グループごとに自己紹介する。 (名前、学年、好きなアニメ、インターネットをどのように使っているか、インターネットにつながる端末は何を使っているかなど)	・自己紹介用のワークシートに記入させ、参加者に自己紹介させる。 ・双方向のコミュニケーションを行い、参加者それぞれの気づきや経験を元にして話を広げる。	・参加者のインターネットについての知識レベルを合わせる。
導入③ 5分	・肖像権についての講師の説明を聞く。	・学習会の目的を共有して、意識をそろえる。	・学習テーマは「肖像権」であることを示す。 ・著作権侵害の事例を提示する。
展開① 5分	【コンテンツを使った学習】 ・「肖像権を守って発信しよう」のアニメコンテンツを見る。	・講師が音読する。 ・必要に応じて参加者がアニメの登場人物のせりふを読ませる。	
展開② 20分	【コンテンツの振り返り】 ・ワークシートにショウクんの行動は何が問題だったのかを記入する。 ・設問に答えながら、自分だったらどのように行動するかを考える。 ・どんな選択肢を選んだか、その理由をグループで話し合う。	・正解ではなく、自分の身のまわりのことを考えて、行動を考えさせる。ワークシートに記入させる。	・肖像権を守るためにどんな行動をとったらいいかを解説する。 ・肖像権についての子どもの理解度を確認し、身近に感じていることを引き出す。
展開③ 5分	【解説】 注意ポイントを学ぶ。	・解説ページを確認しながら、学んだことを共有する。 ・解説ページの項目を音読させる。	・注意ポイントを解説する。
まとめ 15分	【まとめ・振り返り】 ・マイ・ルールを記入し、発表する。 ・日常生活の中でどのように行動を変えていくかを発表する。	・山本家スマホのひけつを確認する。 ・マイ・ルールを記入し、発表させる。 ・振り返りをするすることで、感じたことや気づきを定着させる。	・学習したことを日常生活の中で生かすように促す。 ・「ネット社会を生き抜く力ーインターネットを使いこなす6つのひけつ」を予習・復習するように促す。

●講師シナリオ案

テーマ	講師シナリオ案	指導・発問のポイント
導入① (3分)	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さん、こんにちは。私は、〇〇です（自己紹介する）。今日は〇〇と呼んでください。よろしくお願いします。 ・これから「ネット社会を生きる力ーインターネットを使いこなす6つのひけつ」という教材を使って学習します。（画面を見てください。「アニメ教材をはじめる」をクリックすると、教材インデックスが表示されます。） 6つのひけつは、「ルールを守ろう」「ネットと上手につきあおう」「自分の身を守ろう」「情報を上手に発信しよう」「コミュニケーション上手になろう」「明日の情報社会をささえよう」に分かれています。今日は、ひけつ1「ルールを守ろう」の中の「肖像権を守って発信しよう」という教材を使って進めて行きます。 ・ではここで、皆さんと一緒に学習するキャラクターを紹介しましょう。 ・Dr.山本は、主人公の30年後の姿で、科学者になっています。 ・すっちは、Dr.山本が生み出したロボットで、時間を行き来することができます。 ・それでは、イントロムービーを見てみましょう。 ・今日の学習に登場するのは、山本ショウくんと友だちの鈴木タクミくんです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材全体の構成を説明する。 ・参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。 ・アニメコンテンツの登場人物を紹介し、親近感を与える。
導入② (12分)	<ul style="list-style-type: none"> ・次は、みなさんに自己紹介してもらいます。 ・自己紹介用のワークシートを用意しました。ここに名前、学年、好きなアニメやキャラクター、インターネットをどのように使っているか、何を使ってインターネットにつなげているかなどを記入してください。 ・また、この学習会で呼んでもらいたい名前を名札に書いてください。（ワークシート記入 2分） ・書けましたか？ ・それでは、自己紹介をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介をもとに双方向コミュニケーション。 ・インターネットとどんな関わり方をしていくかを対話しながら引き出す。
導入③ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・さて、最初にお話ししましたが、今日の学習のテーマは「肖像権」です。 Q「肖像権」という言葉を聞いたことはあると思いますが、ではなぜ「肖像権」という権利があるのか、考えたことはありますか？ ・人は自分のプライベートに生活している様子を写真にとられないこと、ネット上に公開されないように主張することができる権利を持っています。そういう権利を「肖像権」といいます。 ・友だちの写真を友だちの了解を得ないで、SNSに投稿することは、友だちの肖像権を侵害していることとなります。 ・また、街で有名人を見つけて、無断で写真を撮ることも、その有名人の肖像権を侵害する例です。 ・肖像権は、毎日の生活の中でとても身近な問題です。またさまざまな場面で、皆さんの「自分で判断する力」が必要となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のテーマを明確にする。

<p>展開① (10分)</p>	<p>【コンテンツを使った学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> これからアニメを見ていただきますが、皆さんがインターネットを使っているとき体験しそうなエピソードが出て来ます。 それでは早速アニメを見てみましょう。(アニメコンテンツを見せる。) 登場人物は、山本ショウくん和鈴木タクミくんです。 いかがでしたか？ 次は皆さんがショウくんやタクミくんのせりふを読んでみてください。すどっちは私が担当します。 アニメーションの最後に、選択肢が出てきます。自分だったらどんな行動をとるか、主人公になったつもりで考えてください。 ワークシートを配ります。ショウくんの行動は何が問題だったのかを記入してください。(ワークシート記入 5分) <p>Q ショウくんの行動は何が問題だったのでしょうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> (子ども)・・・ 	<ul style="list-style-type: none"> 講師が字幕を音読する。 参加者がせりふを読み、参加意識を高める。 ワークシートを配布する。 参加者がワークシートに記入しているかどうかを確認する。
<p>展開② (15分)</p>	<p>【コンテンツの振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ショウくんはどのように行動したら良かったのでしょうか。 (3つの選択肢を表示する。) 3つの選択肢はこの通りです。 自分だったらどんな行動をとるか、ショウくんになったつもりで選択肢を選んでください。 そしてなぜそれを選んだのか、その理由をワークシート2に記入してください。(ワークシート記入 3分) <p>Q 皆さんはどの選択肢を選びましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①を選んだ人？ (挙手) ②を選んだ人？ (挙手) ③を選んだ人？ (挙手) 意見が分かれましたね。 <p>Q ではまず、①を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <p>Q ②を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <p>Q ③を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> すでに皆さん気づいていると思いますが、この3つの選択肢はどれも正解です。肖像権を守るためには、いろいろな解決策があることがわかりましたね。 	<ul style="list-style-type: none"> どの選択肢を選んだのかを挙手してもらい、尋ねる。 子どもの回答に対して、まず受け入れる。
<p>展開④ (5分)</p>	<p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> ではここで、今日の学習内容を、解説ページを見ながら整理しておきましょう。 ①ショウくんは、アイドルなどの知らない人の写真をとりたいときは、相手に確認しないといけないことに気づきました。 ②ショウくんは、アイドルの写真を無断で投稿サイトにのせてはいけないことに気づきました。 ③サイトから写真を投稿するとき、どのようなことに気をつけなければいけないか、きちんと調べようと考えています。 それでは、解説ページをみなさんに音読してもらいます。 	<ul style="list-style-type: none"> 解説ページを開く。 参加者に音読させる。
<p>まとめ・振り返り (15分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> それでは最後に、皆さんが、毎日の生活の中でどのように肖像権を守るのか、肖像権についてのマイ・ルールをワークシート3に書いてください。 それでは、皆さんのマイ・ルールを発表してください。 	

ネット社会を生きる力
インターネットを使いこなす6つのひけつ

<ul style="list-style-type: none">• 皆さん、いろいろな気づきがありましたね。日常生活の中でも、肖像権をどのように守っていったらいいかを考えるシーンがたくさんあると思います。自分が無断で写真を撮られ、ネットに写真を投稿されたらどう思うだろうかと考えて、行動してください。• 「ネット社会を生き抜くカーインターネットを使いこなす 6 つのひけつ」というサイトには、他にもたくさんの教材があります。ひけつのタブをクリックすると項目が次々と出て来ますので、自分一人でも学習することが出来ます。ぜひ試してみてください。• これから皆さんが成長する中で、肖像権を侵害しないようにするにはどのように行動したらいいかを考える場面がたくさんあると思います。そんな時は、今日の学習を生かしてインターネット社会を生き抜いて行ってくれたら嬉しいです。• 以上で今日の学習会を終わります。ありがとうございました。	<ul style="list-style-type: none">• 山本家スマホのひけつを開く。
--	--